



子どもたちと本の出会いの場「学校図書館」ならではの取り組みが紹介されました

読み聞かせ養成講座

公民館では、地域での読み聞かせの輪を広げようと「読み聞かせ養成講座」を開いています。

9月1日の第4回目の講座では、名和小学校図書館司書の田中美里さんを講師に迎え、「学校図書館の子どもたち」というテーマでお話していただきました。

田中さんは、学校図書館に来る子どもたちの様子や、読書によって培われる心の栄養について、学校現場ならではの経験をもとに話されました。

地元の子どもたちと交流

地域の高齢者の交流の場として活動を続けている「梶原ほほえみ会」のみなさんが、8月22日、梶原多目的集会所に夏休み中の小学生や保育園児を招いて、交流会をおこないました。

会場には、会員のみなさんの作品が展示され、集まった地元の子どもたちや保護者と会員総勢37人が、一緒に手遊びをしたり、焼きソバを食べたりして、楽しいひとときを過ごしました。



会場の飾りつけは、この日の午前から会員のみなさんが力を合わせておこないました

梶原ほほえみ会

せっけんをつくろう！

8月7日、公民館では、町内にある障害者小規模作業所「ほっとサロン」の船原智恵美さん、竹田和子さん、林原弥生さんを講師に迎え、廃油でせっけんを作りました。

ペットボトルに水と苛性ソーダを入れ、さらに廃油を加えて分離しないように混ぜるときには、一生懸命ペットボトルを振りしました。

リサイクルを考える良いきっかけになったようです。



「力があるなあ」「えらーい」と言いながら、がんばってペットボトルを振りしました

メモスタンドをつくったよ

8月24日、公民館の子どもカルチャー教室として、針金細工教室を開講しました。

この日は、大栄町の津川美央さんを講師に迎え、ペンチを使って、ビーズの飾りのついたメモスタンドを作りました。

慣れないペンチに苦労しながらも、みんなが上手にメモスタンドを作ることができました。



夏休みの工作の宿題は、これで完ぺき！慣れない手つきで、一生懸命作りました

イキイキネットワーク

話題を追って

庄内スポ小 OB が優勝！

第47回名和町野球大会(盆野球)が、8月13日におこなわれ、気温30度を超える酷暑の中、8チームが熱戦を繰り広げました。

大会を制したのは、予選から本塁打を2本出すなど打線が好調だった庄内スポ小OB。一進一退の攻防戦となった決勝戦を1点差で逃げ切り、2年ぶり3度目の優勝を飾りました。

戦績
優勝 庄内スポ小OB
準優勝 小竹ローリングス
第3位 高田ノール名和



強豪同士の対決となった決勝戦。試合結果は、5-4のわずか1点差でした

御来屋1区が初優勝！

熱帯夜が続く中、8月3日から約1か月にわたる熱戦が繰り広げられていた、ソフトボールナイターリーグ。8月25日・26日の両日、予選リーグ戦を勝ち抜いた上位4チームによる決勝トーナメントがおこなわれ、昨年3位の御来屋1区が初優勝。参加10チームの頂点に立ちました。

戦績
優勝 御来屋1区
準優勝 小竹 / 第3位 古御堂



チームワークで念願の初優勝を飾った、御来屋1区チームのみなさん

差別解消をめざして

名和町部落差別をはじめあらゆる差別をなくする施策の策定審議会が検討をおこなっていた『名和町人権施策総合計画』がまとまり、8月2日、町長に答申がおこなわれました。

この総合計画は、町民一人ひとりの人権が尊重される『優しさ・活力・かがやきに満ちあふれたまちづくり』の目標を実現するための具体案を盛り込んだものです。この機会に、家庭でも人権問題について話し合ってみましょう。



人権施策策定審議会の答申を山口町長に手渡す桑本昭審議会長